

京都府漁海況情報

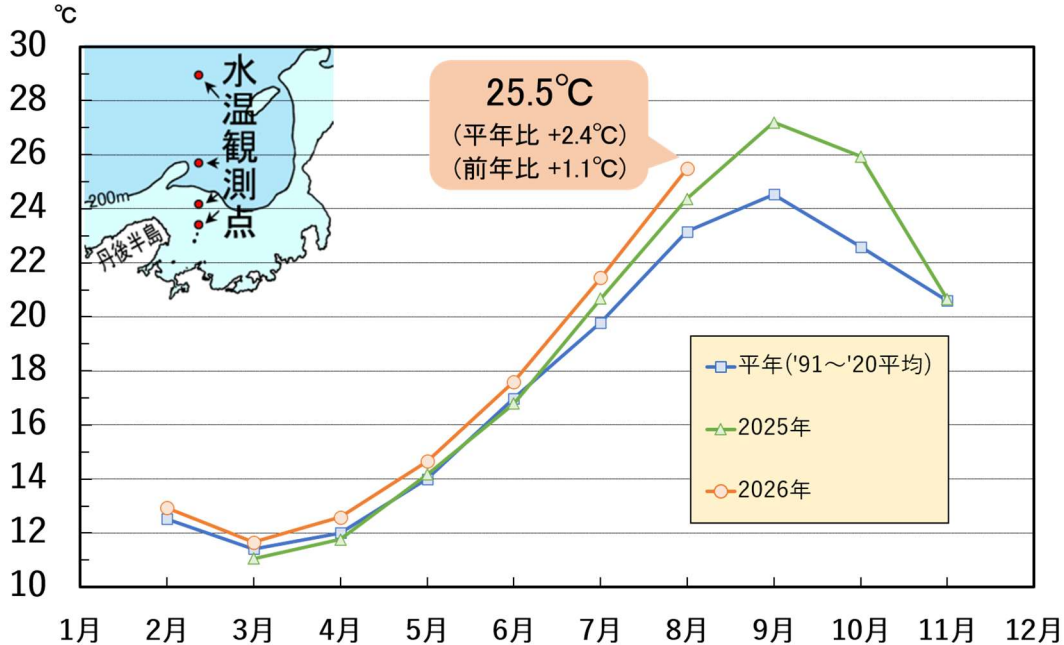
京都府農林水産技術センター海洋センター 研究部
<https://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532



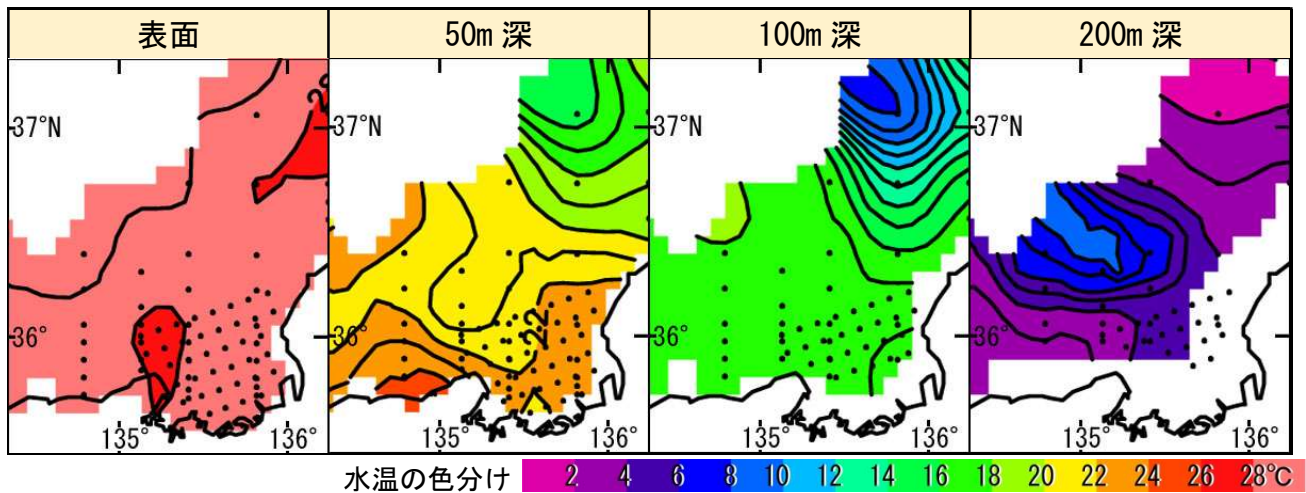
《海の状況》

【現況】

京都府沖の表層水温 (0~50 m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2026 年 8 月上旬)



資料元: 日本海区水産研究所

【気象庁による今後の見込み】

向こう 1 か月程度の海の前報	
日本海(京都府含む)の表層水温	平年より「かなり高い」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	平年より「かなり強い」で推移する見込み

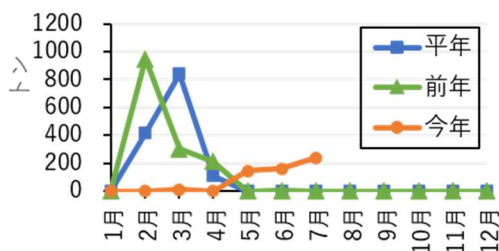
資料元: 気象庁

マサバが平年の 3.0 倍（前年の 1.3 倍）、マイワシが平年の 111 倍（前年の 159 倍）、トビウオが平年の 1.4 倍（前年の 4.3 倍）と好調でした。一方、ブリが平年の 6 割弱（前年の 1.4 倍）、サワラが平年の 2 割弱（前年の 2 割強）、マアジが平年の 4 割強（前年の 9 割強）と低調でした。全体では平年の 1.3 倍（前年の 1.9 倍）と好調でした。

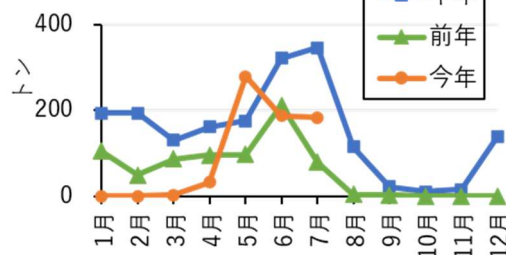
2026 年 7 月の漁獲量（上位 10 魚種）（トン） 京都府漁協集計					備 考
魚 種	2026 年	2025 年(前年比)	平年(平年比)		
マサバ	259.3	200.9 (129%)	86.5 (300%)		<イカ類> ケンサキイカ(白いか): 25.4 トン アオリイカ(秋イカ): 0.6 トン スルメイカ: 0.2 トン など <ブリ銘柄別> ぶり: 0.2 トン まるご: 0.1 トン はまち: 15.1 トン つばす: 5.7 トン <サワラ銘柄別> さわら大(3kg 以上): 0.1 トン さわら(2-3kg): 1.8 トン さわら中小(1.5-2kg): 9.1 トン さわら小(1-1.5kg): 6.7 トン さごし(0.4-1kg): 1.0 トン やなぎ(<0.4kg): <0.1 トン
マイワシ	238.3	1.5 (15948%)	2.2 (11062%)		
カタクチイワシ等 (他魚(平子主体)混ざり込み)	183.3	78.2 (234%)	346.3 (53%)		
トビウオ	49.1	11.5 (428%)	34.5 (142%)		
イカ類	26.3	21.7 (121%)	21.2 (124%)		
ブリ	21.0	15.1 (139%)	37.4 (56%)		
サワラ	18.7	78.4 (24%)	111.3 (17%)		
マアジ	17.8	19.6 (91%)	52.4 (34%)		
マルアジ(青あじ)	11.4	11.4 (100%)	7.7 (148%)		
ヒラマサ	11.2	0.9 (1213%)	5.0 (224%)		
その他	168.1	92.8 (181%)	71.4 (236%)		
合計	1004.5	532.1 (189%)	775.8 (129%)		

※平年：2016-2025 年平均

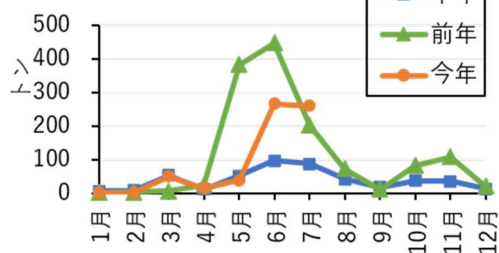
マイワシ



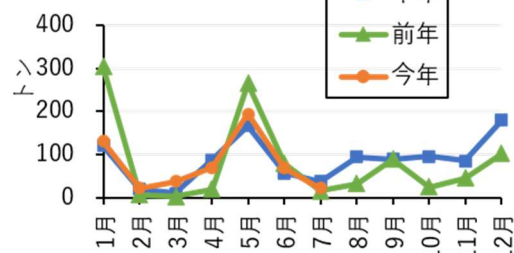
カタクチイワシ等

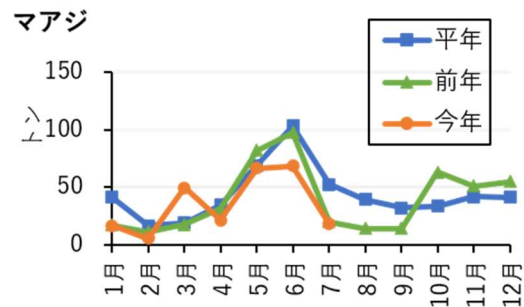
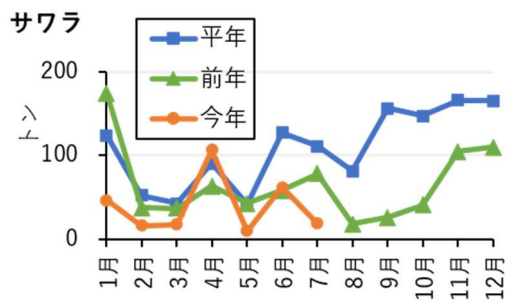


サバ類



ブリ





【底曳網漁業】

資源保護のため6月から8月は休漁です。

【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、平年の9割強（前年の1.1倍）でした。

2026年7月の漁獲量（上位5魚種）（トン）					京都府漁協集計
魚 種	2026 年	2025 年(前年比)	平年(平年比)	備 考	
タイ類	2.1	1.8 (121%)	2.3 (92%)	<タイ類> キダイ(連子鯛): 1.8トン マダイ: 0.3トン	など
イカ類	1.6	1.7 (96%)	2.5 (67%)		
メバル類	1.0	1.1 (92%)	1.7 (60%)		
アカアマダイ(ぐじ)	0.5	0.2 (221%)	0.9 (57%)	<イカ類> スルメイカ: 1.0トン ケンサキイカ(白いか): 0.5トン アオリイカ(秋いか): 0.1トン	など
アカムツ(のど黒)	0.4	0.3 (124%)	0.3 (112%)		
その他	4.1	3.4 (118%)	2.9 (139%)		
合計	9.7	8.5 (114%)	10.6 (92%)		

※平年：2016-2025 年平均

<主要魚種の月別漁獲量>

